

平成 17 年 9 月 1 日

各 位

会 社 名 ネクストウェア 株式会社
代表者名 代表取締役社長 豊 田 崇 克
(コード番号 4814)
問合せ先 執行役員経営戦略部長 脇 本 寿 郎
T E L (06) 6281 - 9866

中期経営計画『NextStage 2008』について

当社グループでは、2006年3月期から2008年3月期までの3カ年を対象とする中期経営計画「NextStage 2008」を策定しましたのでお知らせします。なお、今後の経営環境の変化に的確かつ迅速に対応するために、当計画は随時見直しを行ってまいります。

記

1. 事業環境

情報サービス業界におきましては、国内景気が回復傾向にあるなかで継続的な需要が見られますが、ハードウェアメーカーのソフトサービス事業への注力、外資系ソフトベンダーの市場参入などにより受注競争が激化し、顧客の情報化投資に対する要求水準が一段と高くなり今後も厳しい状況が続くものと思われまます。

このような状況下、競合企業に対する優位性を確保し市場シェアを拡大、持続的な成長（アーリーステージからミドルステージへの移行）を実現すべく、また本年5月に行いました組織変更を転換期と捉え、中期経営計画「NextStage 2008」を策定いたしました。今回の中期計画策定により経営ビジョンを明確化、目標とする経営指標を達成すべく全社一丸となって邁進する所存です。

2. 事業戦略

(1) OS (Out Sourcing) 事業

OS事業は、常駐型のプロフェッショナルサービスを行うオンサイト型システムアウトソーシングと、お客様の情報処理投資を最大限に活かすインハウス型システムアウトソーシングを展開しております。教育体制を充実し更なる営業力強化に努めると共に、エンジニアにおきましてもスキル向上と営業意識を持った行動力を身につけることでスペシャリストを育成、他事業との連携強化で新規顧客獲得に注力してまいります。

(2) SI (System Integrator) 事業

SI事業は、IT技術を活用し、製造・小売・自治体・ロジスティクス・SCM・CRM・ERP 会計・CATV 事業者をターゲットとして、『経営支援・IT投資の最適化をコーディネートする立場から顧客企業

を支援する』をテーマとし、インダストソリューションを展開致します。産業別の業務ノウハウを更に蓄積しつつ、弊社の強みのひとつであるマルチベンダースタンスを活かし、顧客に対して柔軟な対応力をもって高品質かつ低価格なソリューションを提供してまいります。

(3) P B S (Professional Business Solution) 事業

P B S 事業は、拡大・多様化するネットワーク環境において、データストレージ・セキュリティ・ハードウェアデザインなど、当社が培ってきた技術力と経験をもとに最適なアーキテクトを提供致します。お客様の潜在的な情報システム価値を引き出すことで、業務プロセスのナレッジ化を促し、効率化を徹底的に進めることで、お客様の企業価値の最大化をサポートしてまいります。

(4) ネクストキャディックス

業界 No.1 の導入実績を誇る CATV 局向け線路設計 CAD システムの品質を高め、国内はもとより海外へとシェアを拡大して参ります。また、地域情報化のハブ拠点として期待の高まる CATV 局に対し、防災・防犯システム・ケーブル監視システム・オンデマンドサービスなど一歩先を見据えたソリューションを提供してまいります。

(5) ネクストウェルネス

『IT を基盤として、地域や社会の暮らしを豊かにする』をテーマとし、新しいユビキタスネットワーク社会を創造してまいります。特殊な技術という IT のイメージを払拭し、全ての人達が、IT による新しいウェルネスサービスや商品を日々の生活環境で利用できるように推進してまいります。

(6) その他の施策

アライアンス及びM&A

当社グループの成長を加速させるために、同業種・異業種を問わず、経営シナジー（相乗効果）の高い企業やグループとの事業提携及びM&Aを推進してまいります。

3. 損益目標（連結ベース）

（単位：百万円）

	2005年3月期 （実績）	2006年3月期 （予想）	2007年3月期 （計画）	2008年3月期 （計画）
売上高	5,050	6,800	10,000	16,000
経常利益	164	200	500	900
当期純利益	61	95	200	400
経常利益率	3.2%	2.9%	5.0%	5.6%

上記の損益目標（連結ベース）は入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上